

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに
重点的取組 2 災害に強いまちをつくる

担当課名	建設部 下水道建設課
予算科目	会計 33 公共下水道事業特別会計
	款 02 事業費
	項 01 事業費
	目 01 公共下水道事業

事業名	公共下水道整備事業(浸水対策)	事業開始年度	昭和 60 年度
	公共下水道事業計画区域の整備（効率的な下水道整備）	根拠法令 条例 個別計画等	下水道法、廿日市市下水道条例、公共下水道中期経営計画 社会資本総合整備計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市街化区域内市民	安心で快適な暮らしを支えるため、生活基盤施設である下水道を計画的に整備し、下水道の利用できる、快適な生活基盤整備を進める。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	国・県・下水道事業団	地域の状況把握や市民の要望把握をしたうえで、効率的な下水道計画の策定および事業実施

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

《事業の概要》

下水管整備工事（汚水・雨水）

《廿日市》 整備面積 汚水28.1ha 雨水8.0ha 整備延長 汚水6.4km 雨水1.6km

《佐伯》 汚水整備面積 0.6ha 延長 0.1km

《大野》 整備面積 汚水14.9ha 雨水0.3ha 整備延長 汚水2.9km 雨水0.6km

基本・詳細設計委託 現地状況の調査や施工方法の決定、実施設計図書の作成などを行った。

事業費関連

【歳入】

社会資本整備総合交付金

771,600,000 円

公共下水道受益者負担金

30,606,857 円

下水道事業債

951,600,000 円

工業団地特別会計繰入金・諸収入等

1,894,461 円

【歳出】

(単位：円)

地区	事業費計	業務委託料	工事請負費	用地購入費	補償費	建設負担金	事務費
廿日市地区	875,994,538	78,029,681	761,711,830		28,989,000	1,068,900	6,195,127
佐伯地区	50,219,522	39,366,600	9,692,550		1,043,000		117,372
吉和地区	220,500		220,500				
大野地区	838,647,245	63,824,250	745,366,980	2,140,208	23,765,894	3,334,800	215,113
宮島地区	12,876,000	12,876,000					

コスト情報（円）

項 目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	1,070,530,930	1,777,957,805	1,019,624,666	521,882,000
	国庫支出金	462,673,000	771,600,000	489,000,000	259,960,000
	県支出金				
	借入金（市債）	379,000,000	951,600,000	530,400,000	261,600,000
	その他(使用料など)	202,552,938	32,501,318		
	市（市税など）	26,304,992	22,256,487	224,666	322,000
人件費（按分）B		9.00 人 78,948,000	9.00 人 76,374,000		
総事業費（A+B）		1,149,478,930	1,854,331,805		
ト換算	①人口（4月1日現在）	118,000 人	117,680 人		
	②市民1人当たり	9,741	15,757		
	③				

到達目標

活動及び成果指標	単位	H24実績値	H25目標値	H25実績値	H27目標値	備考
活動	整備面積	ha	21.0	30.0	43.6	63.0
成果	人口普及率	%	41.1	45.0	41.8	49.0